



유치반 소식



今年度新しく、ウリ ユチバンに赴任されたソンセンニンと、入園した園児を紹介します。

세이방유치반からこられた고애리 (コ エリ) ソンセンニンです。年少組 (보육반) を担当されています。



고애리ソンセンニンの一言

今年2年目の教員生活ですが、母校に赴任されうれしく思います。まだまだソンセンニンとして、至らぬことが多いですが、よろしくをお願いします。



コ エリ (21歳) ソンセンニン



パク スファン 2歳児保育班



キム リラン 2歳児保育班



カン リョテ 2歳児保育班



パク テファン 2歳児保育班



キム ホソン 年少組



チョウ ヤンヒ 年少組



カン イルモン 年中組

親子遠足

ユチバンでは、5月15日におやこ遠足で、しあわせの村に行ってきました。まぶしいほど鮮やかな新緑の中で、オンマとオリニが一緒になってゲームをしたり、滑り台をすべったりして楽しく過ごしました。オリニたちと食べるお弁当も格別でしたし、おやつを分け合う姿も微笑ましかったです。オンマたちの親睦も深まり、有意義な一日となりました。



カン ユリンオンマの感想

今年で最後の親子遠足になりました。子供と楽しくすごせてよかったです。その反面、これで最後かと思うと少し寂しい気持ちもあります。子供の成長はあっという間で、ユチバンもあと1年ですが、子供達がなんの心配もせず、毎日楽しく園生活を送れるように、オンマとしてサポートできるかぎりのことをしていきたいと思います。



무궁화

2013/7/18

第164号



発刊元:

神戸朝鮮中級学校
オモニ会

TEL (078)251-1104(代)

FAX (078)251-0806

E-mail

omoni@kobe-korean.net

안녕하세요~!

新学年度がスタートし、早いものでもう1学期が終わろうとしています。

オモニ会は今年も役員オモニを中心にオモニ達全員が力を合わせて頑張っていこうと思います。オモニ達の目の前にはやるべき事がたくさんありますが、何よりも気持ちをつなげていく事が一番大事だと思います。この気持ちがなければ何もできないし何も生まれず形式的な活動のみになってしまうでしょう…。ウリハッキョをお守り子供たちの未来の為頑張るオモニ会が意識向上の場、情報交換の場として日々成長し、またコミュニケーションの場として楽しみながら頑張っていきましょう。

オモニ達のご協力、チャル プタッカゲッスンミダ!

会長 玄貞淑

徐千夏ソンセンニンの

保健コラム



毎月第三木曜日に兵庫県下の学校保健担当教員による会議を行っています。医協メンバーから各学校の教務主任に本部教育部長などで構成されています。私はそこで司会進行を行っていますが、毎回学校で起きた事故の検証や流行している感染症対策など、学校保健に関する内容が熱く議論されます。前回の議題として「インフルエンザ流行期に同じく高熱にうなされて、欠席したものの検査キッドで陰性反応だった場合欠席になるのか?」という事例でした。ウリハッキョでは皆勤賞がかかっているのに、出席停止になった方が公休という形で理想的なんですよね。でも、学校としては医師からの「出席停止解除証明書」や「薬の処方箋や薬袋」などが学校感染症に罹患した証明になるので、その用紙がないと公休とは認めることが難しいのです。流行性胃腸炎に関しても同じことが言えます。「休養が必要だから休みなさい。」と「他の子どもにうつるから休みなさい。」では大きな違いがあります。そこで、西医協支部長の姜京富先生に意見をお伺いしたところ以下の返答を頂きました。

(姜) →検査薬キッドは万能ではない。信頼性は8割程度。ドクターも検査薬で反応がないのに(疑惑の状態)、カルテにインフルエンザと書き込むことに思い重責を感じてしまうもの。だいたい反応がなくても、学級で流行っているならば、インフルエンザとみなし、診断処方するのが理想的な医者。「皆勤がかかっているんです!ぜひ!」と頼めば、そうしてくれるかかりつけ医を是非、選んでほしいですね。

と、いうことでした。オモニ方も今一度、かかりつけ医についても一度見直してみたいかがでしょうか。





第9回オモニ会長、子女事業担当者モイム（西日本）

(6月2日 大阪市立青少年センター)



リャン・オクチュル先生

愛知から九州までのオモニたちが一同に会する勉強会がありました。ウリハッキョからはオモニ会長、副会長2名、支部子女部担当者(偶然にも全員役員)3名、計6名が参加しました。この日の内容は、

- ① 講演『4.24の魂』(リャン・オクチュル/女盟中央)
- ② 『ウリクム・ウリマウムプロジェクトから得た経験』
(キム・キョンスク/群馬ハッキョ副会長)
- ③ スイス・ジュネーブでの『国連活動報告』(ナム・チュヒョン/女盟中央)
- ④ 経験討論(各地より代表 11名)

※兵庫代表としてキム・ソンスクオモニ(西神戸支部子女部長/中級2-1役員)が討論しました！笑いあり、涙あり…実にアツク、濃い〜一日を過ごしました！

トンポたちの思いを世界へ届ける突破口を開いた群馬ハッキョオモニ…戸数が少ない中、学校財政を助ける為キムチ販売・祭の売店へと飛び回る和歌山ハッキョオモニ…生徒自身が原告となり法廷で闘う複雑な心情を吐露した愛知ハッキョオモニ…児童確保の為、趣向を凝らし活動する各地の経験…規模も環境も違うけれど思いたちの想いはただ“ひとつ”。

우리 아이들의 밝은 미래를 위하여!! (子供達の明るい未来のために!)

事の大小を問わず、オモニたちの活動はすべて子供達の未来に繋がっているんですね。オモニパワー、なんて素晴らしいんでしょう！「第2の4・24」といわれる程の試練の時代。高校無償化からの除外、補助金カット…4・24教育闘争から65年が経ってもなお圧力と差別が横行し、次々と試練が立ち上がるウリハッキョ。決して見逃せない酷い仕打ちが各地で起こっています。今、私達にできることは何なのか…様々な話を聞きながら自身を顧み、気を引き締めることができました。生徒が法廷に立つ、愛知朝高オモニ会長の一言に会場全体がしびれました。「オモニたちを怒らせたことを後悔させてやる！！」

これまで幾度と無く闘い、権利を勝ち取ってきたオモニたち。そして、これからも闘い続けるであろうオモニたち。そうです、オモニサランは無敵なのです。そして無限なのです。



国連活動報告



群馬オモニ



西神戸 キム・ソンスクオモニ

トンポたちの思いを乗せてトウルミたち、国連へ (ウリクム☆ウリマウム プロジェクト報告)

群馬ハッキョの呼びかけにより全国的な運動へと広がったこのプロジェクト。トウルミ(折り鶴)と募金にご協力いただきコマプラト

全国から集まったトウルミはなんと！38582羽！募金は589万1288円！

※兵庫県→トウルミ 3611羽、募金 608150円

ウリハッキョ→トウルミ 251羽、募金 62500円



금강산가극단 조인트콘서트

〈하나된 마음으로 학교 지키리!〉



6/9(日)本校体育館にて、金剛山歌劇団と本校園児、児童によるジョイントコンサートが行われました。第2回目となった本公演は、去年にもましてとても素晴らしいもので、子供たちの目の輝きが印象的でした。そして、この舞台を成功させる為、練習に励んだ子供たちや華やかな演目で楽しませてくれた歌劇団のソンセンニン、また地域同胞、ソンセンニン、学父母みんなが一つになった〈マダン〉として心温まるひと時を過ごす事ができました。

いつの日か…この子供たちが全国で活躍する朝鮮人芸術家としてこの母校に帰り、今日の様なジョイントコンサートができればどんなに素敵だろう〜と夢見ながら、その日が来るまでいや…これからもずっとずっとウリハッキョを守って行かなければ！！と胸を熱くした一日でした。



キムチの販売にご協力



オモニ会では、年に9回キムチ販売を行っています。

昨年度からは、オリジナルメニューに加えて、月替わりで色々なキムチもご紹介しています。お陰さまで月替わりキムチが好評で、少しずつですが売り上げも順調に向上しております！

一度ご賞味下さいね。なお、冷麺の売上は各クラブ活動の補助金として貢献させて頂いております。これから暑〜い夏！冷麺の美味しい季節です。

子供たちの為にもご協力宜しくお願いします〜\(^-^)/

2学期からもたくさんのご注文、お待ちしております！



給食・キムチ作業時、必ず「キャップ」を着用しましょう！

食品を扱う時、髪の毛の混入を防ぐ為にこれまでバンダナ着用等を義務付けていましたが…より完璧な環境にするためにオモニ会で”キャップ”を用意します！写真のように髪の毛をスッポリ入れてくださいね。

